

高校2年 学年通信 No.6

2019年10月2日

仲秋の候、皆様におかれましては、ますますご壮健のこととお喜び申し上げます。また、平素は学校活動に多大なご理解とご支援を賜り、感謝申し上げます。

二学期も約一ヶ月が経過いたしました。行事の多い今学期だからこそ日々の活動を充実させることがより求められます。部活動においても中心的な存在になり、苦勞している生徒も多くいると聞いています。困難に立ち向かうことは成長できるチャンスです。すべての活動を自身の成長につなげてもらいたいと思います。

今回は、

○体育大会報告

○学年集会、クラス懇親会

○入試を意識した学習のスタート

についてお伝えいたします。

体育大会報告

昨年は台風で準備に悩まされた体育大会も、今年は好天に恵まれ準備・当日の進行ともにスムーズに進めることができました。体育大会本番では、女子の「ダンス」・男子の「エッサッサ」ともに本番に一番良い仕上がりとになりました。やるべきところで力を発揮してくれる姿に勝負強さを感じました。学年対抗綱引きでは、異例の再試合となる接戦のものにし、全員が一体となって喜んだり悔しがったりする姿に、団結する強さを感じました。総合成績(高校は全学年でのクラス対抗)でも上位に食い込むクラスがあり、大変盛り上がる一日となりました。

あと、高校2年生の体育大会で触れておかなければならないのは、体育大会全体の準備です。高校2年生の担当は毎年テント設営が当たっています。当日のグラウンドには全部で50のテントが建っています。そのテントを予行の前日にセットして、終了後に片付け。本番前日にセットして、終了後に片づけ。これがなかなか大変なのですが、非常にテキパキと動いてくれたおかげで、スムーズに役割を果たすことができました。

当日の運営も、高校3年生とともに体育大会役員としてしっかりと役割を果たしてくれました。

各場所で後輩たちのことを気かけながら動いている姿は、非常に頼もしかったです。



学年集会、クラス懇親会

～学年集会～

9月28日(土)に学年集会とクラス懇親会をもちました。入試改革1年目ということで、非常に関心が高く、多くの方に参加いただきました。現状では発表されていない不透明なことも多く、実際に受験に臨む生徒本人はもちろん、その生徒を支える保護者の方々やわれわれも不安を多く抱えているのが実情です。しかし、こういう状況だからこそ本質を見極め、今できることに注力することが最善の対策です。われわれは引き続き情報収集を続け、少しでも不安を軽減できるように対応していくよう努めて参ります。

なお、学年集会で使用いたしましたパワーポイント資料『親と子の大学入試(ベネッセ)』『高3時クラス編成、変わる入試制度(日下部)』は、各クラスのClassroom「5年〇組連絡用」に配信しております。ご利用ください。

～クラス懇親会～

学年集会のあと、各クラスにおいてクラス懇親会の場を設けました。クラス懇親会の目的は“受験生の保護者としての悩みを共有する”ということでした。各クラスによって内容に差異はありますが、受験生の保護者をすでに経験された方からのお話や、受験生の保護者としてどのように接すればよいのかなどの共有が行われ、少しでもこれからの参考になる内容を持って帰っていただけたのなら幸いです。

数点質問をいただきましたので、紙面上にて回答いたします。

○入試についての的確な情報を生徒に伝えてほしい。

⇒情報収集にはかなり時間をかけています。その都度、提供はしておりますが伝わっていない部分があるのであれば的確に伝えるように工夫いたします。

○志望校について子どもが何も知らないし、危機感を感じていない。もっと大学や様々な情報に触れる機会を設けてほしい。

⇒高1時に大学出張講義(希望者対象)を行いました。目的は、全国にある大学に目を向けることです。

《理系》大阪府立大学、大阪市立大学、徳島大学、奈良女子大学、岡山大学、金沢大学

《文系》兵庫県立大学、大阪教育大学

の各大学から講師を招きました。

今年度は、大学説明会(希望者対象)を現在実施中です。

《国公立》岡山大学、大阪府立大学、兵庫県立大学、金沢大学

《私立》近畿大学、同志社大学、大阪工業大学、立命館大学、神戸学院大学、

武庫川女子大学、関西大学、神戸女学院大学、東京理科大学、桃山学院大学、

甲南大学、立命館アジア太平洋大学、甲南女子大学

の各大学から講師を招いています。

⇒2年連続で夢ナビライブに参加し、多くの大学にふれる機会を準備しておりました。夏休みにはオープンキャンパスに参加し、校門で自分の写っている写真を撮ってくる課題を課しました。(自分と大学名が写った写真は苦しい時に自分を奮い立たせる材料になります)さらに必要ということであれば、一つのご意見として頂戴します。

⇒志望校については、生徒自身で調べ決定することをおすすめします。

○放課後の講習やフォローについて。成績が良くないときの講習はやらないのか。結局、塾に行くことになっている。

⇒日常の小テストにおいては、各教科で追試などを行っています。一学期終わりには夏期講習の各講座がありますので、そちらで対応するようにしています。二学期終わりは、三者面談が入りますので講習自体は難しいですが、昨年は自習教室を開き成績不振者に対して学習時間の確保を促しました。

○伝達事項、配布物など

⇒提出を伴う配布物やお伝えした方がよいと判断されるものについては、アップするようにいたします。